

2004

[共同研究]

歴史資料の 多角化と総合化

杉山晋作・西本豊弘編



共同研究の経緯・記録 杉山晋作

【第1部】

縄文土器の生産と流通

前言 西本豊弘

東信・北関東地方の

中期中葉土器群の編年的・年代的 position 小林謙一・今村峯雄・坂本 稔

型式学的検討 寺内隆夫・山口逸弘・塚本師也・小林謙一

土器胎土の自然科学的分析 建石 徹・水沢教子・清水芳裕・坂本 稔・今村峯雄

【第2部】

猿田II遺跡の調査

第1章 調査の契機と経緯 杉山晋作

第2章 遺跡の地理的歴史的環境 志村 哲

第3章 調査区の概要と調査経過 荻原 禎

第4章 検出遺構と遺物 杉山晋作・荻原 禎・伝田郁夫・日高 慎・山田俊輔

第5章 自然科学的分析結果 杉山晋作・辻 誠一郎・今村峯雄

第6章 まとめ 山田俊輔・日高 慎・杉山晋作・志村 哲

国立歴史民俗博物館 研究報告

第120集

平成16年3月

Bulletin of
the National Museum
of Japanese History

Collaborative Research :

**Diversification and Integration
of Historical Materials Analysis**

Edited by SUGIYAMA Shinsaku
and NISHIMOTO Toyohiro

**国立歴史民俗博物館
研究報告
第120集**

[共同研究]

歴史資料の多角化と総合化

杉山晋作・西本豊弘 編

March 2004

平成16年3月

例 言

1. 本書は国立歴史民俗博物館 共同研究「歴史資料分析の多角化と総合化」1999～2002年度（総括研究代表者 今村峯雄）の報告である。この研究は、特定研究「生産と利用に関する歴史資料の多角的分析」1996～1998年度（研究代表者 益田 宗・杉山晋作）を第Ⅰ期とし、基幹研究「生産と利用に関する歴史資料分析研究の集約」1999～2000年度（研究代表者 今村峯雄）を第Ⅱ期とする。
2. 本書の編集は、第1部を西本豊弘、第2部を杉山晋作がおこなった。また編集作業は小林園子氏（西本豊弘研究室）の御協力を得、さらに英訳の一部は姉崎智子氏（日本学術振興会特別研究員）の御協力を賜った。
3. 第1部は縄文土器分科会の分担者および協力者による関東地方・中部地方の縄文時代中期土器の分析および研究成果を掲載し、第2部は埴輪分科会による猿田Ⅱ遺跡（群馬県藤岡市上落合・白石に所在、1997年2月3日～3月5日・1997年7月25日～9月13日調査）における埴輪製作遺跡の発掘調査報告を掲載している。
4. 縄文土器の分析においては、分析資料の提供、および研究会の会場の提供など多くの機関・個人に御協力を賜った。以下に芳名を記し、感謝の意を表する次第である。（順不同、敬称略。）
 - * 諸機関
財団法人長野県埋蔵文化財センター、財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団、財団法人とちぎ生涯学習文化財団埋蔵文化財センター、東京学芸大学保存科学研究室・文化財科学研究室、佐久市教育委員会、御代田町教育委員会、赤城村教育委員会、北橋村教育委員会、富士見村教育委員会、津南町教育委員会、宮城村教育委員会
 - * 個人
堤 隆・小山岳夫（長野県御代田町教育委員会）、柳沢 亮（財団法人 長野県埋蔵文化財センター）、小林修（赤城村教育委員会）、小林真寿（佐久市教育委員会）、長谷川福次（北橋村教育委員会）、福田貴之（富士見村教育委員会）、佐藤雅一（津南町教育委員会）、合田恵美子・江原 英（財団法人 とちぎ生涯学習文化財団埋蔵文化財センター）、細野高伯（宮城村教育委員会）
5. 猿田Ⅱ遺跡の発掘調査に際しては、多くの機関・個人に御協力を賜わった。以下に芳名を記し、感謝の意を表する次第である。（順不同、敬称略。）
 - * 諸機関
藤岡市教育委員会、群馬県教育委員会、山武考古学研究所

* 個人

大塚初重（山梨県立考古博物館）・梅澤重昭（群馬大学）・設楽博己・西谷 大・藤尾慎一郎
（以上、国立歴史民俗博物館）・車崎正彦（早稲田大学）・志村 哲（藤岡市教育委員会）・山崎
武（鴻巣市教育委員会）・加部二生（新里村教育委員会）・杉山秀宏（群馬県立太田女子高
校）・前沢和之（横浜市歴史博物館）・亀井宏行（東京工業大学）・岡内三真（早稲田大学文学
部）・井上裕一（早稲田大学）・余語琢磨（早稲田大学人間科学部）・風間栄一（長野市教育委
員会）、折茂忠義・木村次郎・木村六末・高橋正美・多胡與四郎・萩原 馨・堀越克美・堀越
豊・堀越松衛・平井徳広・堀越竹次・木村ひろ・宮沢 明・萩原幸子（以上、地元）

国立歴史民俗博物館研究報告 第120集
[共同研究] 歴史資料の多角化と総合化

目次

共同研究の経緯・記録	杉山晋作	1
第1部 縄文土器の生産と流通		13
前言	西本豊弘	15
東信・北関東地方の中期中葉土器群の編年的・年代的位置付け		
長野県から群馬県にかけての 地域の縄紋中期中葉土器の編年研究	小林謙一	19
焼町土器の炭素14年代と暦年較正	小林謙一・今村峯雄・坂本 稔	37
型式学的検討		
千曲川流域の縄文時代中期中葉の土器 「焼町土器」、および北関東地域との関係を中心に	寺内隆夫	59
群馬県における「焼町類型」の位置 異系統土器共存の一視角	山口逸弘	87
栃木県南部域の土器と焼町土器 分布圏外出土の焼町土器	塚本師也	109
東信・北関東地方の縄紋中期中葉土器 の生産と流通についての予察	小林謙一	147
土器胎土の自然科学的分析		
胎土分析の試料と分析方法	建石 徹・水沢教子	185
縄文時代における粘土の選択性	建石 徹	195
縄文土器の混和材 長野県川原田遺跡出土土器の分類への視点	清水芳裕	219
岩石・鉱物からみた素地土採集領域 長野県川原田遺跡出土土器の偏光顕微鏡観察から	水沢教子	237
ベリリウム同位体による 縄文土器胎土のグルーピング 長野県川原田遺跡出土の土器について	坂本 稔・今村峯雄	267

第2部 猿田Ⅱ遺跡の調査	277
第2部 目次	279
第2部 図版目次	281
第2部 挿図目次	283
第2部 表目次	287
第1章 調査の契機と経緯	杉山晋作 291
第2章 遺跡の地理的歴史的環境	志村 哲 293
第3章 調査区の概要と調査経過	荻原 禎 299
第4章 検出遺構と遺物	杉山晋作・荻原 禎・伝田郁夫・ 日高 慎・山田俊輔 303
第5章 自然科学的分析結果	杉山晋作・辻 誠一郎・今村峯雄 445
第6章 まとめ	山田俊輔・日高 慎・杉山晋作・ 志村 哲 449
写真図版	483

Contents:

Progress and Record of the Collaborative Research

SUGIYAMA Shinsaku1

Part I

The Production and Distribution of Jomon Pottery

NISHIMOTO Toyohiro — Preface15

**Chronological Dating of Pottery from the Middle Stage of the Middle Jomon
Period in Regions from Nagano Prefecture through Gunma Prefecture**

KOBAYASHI Ken-ichi — Perspective of Chronological Study at the Middle
Jomon pottery in Regions from Nagano Prefecture through Gunma Prefecture19

KOBAYASHI Ken-ichi, — AMS Radiocarbon Ages and Calibrated Ages of the Yakemachi-type Pottery37

IMAMURA Mineo and
SAKAMOTO Minoru

Typological Approach

TERAUCHI Takao — Study of Pottery from the Middle Stage of the Middle
Jomon Period in Area of Chikuma River Basin59

YAMAGUCHI Toshihiro — The Location of Yakemachi-type Pottery in Gunma Prefecture87

TUKAMOTO Moroya — Comparison of the Yakemachi-type Pottery and Potteries
from Southern Tochigi Prefecture109

KOBAYASHI Ken-ichi — The Production and Distribution of Pottery during the
Middle Stage of the Middle Jomon Period in Regions
from Nagano Prefecture through Gunma Prefecture147

Scientific Analysis of Jomon Pottery Materials

TATEISHI Toru and — The Aim of Scientific Analysis of Jomon Pottery185

MIZUSAWA Kyoko

TATEISHI Toru — Selection of Clay in the Jomon Period195

SHIMIZU Yoshihiro — Classification of Tempering Materials on Jomon
Pottery from the Kawarada Site219

MIZUSAWA Kyoko — Observations of Pottery Excavated from the Kawarada
Site in Nagano Prefecture Using a Polarizing Microscope237

SAKAMOTO Minoru and — Beryllium Isotopes Study of Middle Jomon

IMAMURA Mineo Pottery from the Kawarada Site267

Part II

**Reports on the Research Excavation of the Haniwa
Productive Site in SARUTA II Site**

SUGIYAMA Shinsaku,277

SHIMURA Tetsu,

HIDAKA Shin,

OGIWARA Tadashi,

DENDA Ikuo,

YAMADA Syunsuke,

IMAMURA Mineo and

TSUJI Seiitiro

第1部 「縄文土器の生産と流通」

東信・北関東地方の中期中葉土器群 の編年的・年代的位置付け

Chronological Dating of Pottery from the Middle Stage
of the Middle Jomon Period in Regions from Nagano Prefecture
through Gunma Prefecture

型式学的検討

Typological Approach

土器胎土の自然科学的分析

Scientific Analysis of Jomon Pottery Materials

[国立歴史民俗博物館研究報告編集委員会]

館外委員（五十音順）

後藤 直 東京大学大学院人文社会系研究科
田中宣一 成城大学文芸学部
濱島正士 別府大学文学部
森 公章 東洋大学文学部

館内委員

沢田和人 情報資料研究部
設楽博己 考古研究部（編集委員長）
辻誠一郎 歴史研究部
常光 徹 民俗研究部
西本豊弘 考古研究部（研究委員長）

国立歴史民俗博物館研究報告 第120集

杉山晋作・西本豊弘 編

●
平成16（2004）年3月31日 第1版第1刷発行

（非売品）

発行所

●
国立歴史民俗博物館

〒285-8502 千葉県佐倉市城内町117 電話043-486-0123（代）

印刷・製本所

●
佐伯印刷株式会社

〒870-0844 大分県大分市古国府1155-1 電話097-543-1211

[装丁] 中山銀土・佐藤睦美

©国立歴史民俗博物館 2004

Bulletin of the National Museum of Japanese History

Collaborative Research: Diversification and Integration of Historical Materials Analysis

Edited by SUGIYAMA Shinsaku and NISHIMOTO Toyohiro

Progress and Record of the Collaborative Research
SUGIYAMA Shinsaku

PART ONE

The Production and Distribution of Jomon Pottery

Preface

NISHIMOTO Toyohiro

Chronological Dating of Pottery from the Middle Stage of the Middle Jomon Period
in Regions from Nagano Prefecture through Gunma Prefecture

KOBAYASHI Ken-ichi, IMAMURA Mineo and SAKAMOTO Minoru

Typological Approach

TERAUCHI Takao, YAMAGUCHI Toshihiro, TUKAMOTO Moroya and KOBAYASHI Ken-ichi

Scientific Analysis of Jomon Pottery Materials

TATEISHI Toru, MIZUSAWA Kyoko, SHIMIZU Yoshihiro, SAKAMOTO Minoru and IMAMURA Mineo

PART TWO

Reports on the Research Excavation of the Haniwa Productive Site in SARUTA II Site

SUGIYAMA Shinsaku, SHIMURA Tetsu, HIDAKA Shin, OGIWARA Tadashi,

DENDA Ikuo, YAMADA Syunsuke, IMAMURA Mineo and TSUJI Seiichiro